

2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月30日

上場会社名 株式会社ホットランド 上場取引所 東
 コード番号 3196 URL http://www.hotland.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐瀬 守男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理本部長 (氏名) 武藤 靖 TEL 03(3553)8885
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	16,011	5.0	858	101.2	831	118.3	470	—
2018年12月期第2四半期	15,249	△5.3	426	△32.9	380	△39.7	△94	—

（注）包括利益 2019年12月期第2四半期 417百万円（－％） 2018年12月期第2四半期 △100百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	25.45	25.22
2018年12月期第2四半期	△5.11	—

（注）2018年12月期第2四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第2四半期	16,718	4,101	22.8	206.02
2018年12月期	16,460	3,675	20.7	184.89

（参考）自己資本 2019年12月期第2四半期 3,812百万円 2018年12月期 3,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—
2019年12月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,400	2.1	1,620	88.2	1,520	104.1	650	—	35.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期2Q	18,503,000株	2018年12月期	18,466,600株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	－株	2018年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期2Q	18,481,126株	2018年12月期2Q	18,433,750株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向が続き緩やかな回復基調にあった一方で、米中間の貿易摩擦拡大や中国経済の景気減速への懸念など、世界経済の先行きの不透明な状況が続きました。外食業界におきましても、消費者のマインドは弱含みの状況が続き、原材料価格や物流費の上昇、長引く人手不足に伴う人件費の上昇など、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況下、当社グループでは、主力である築地銀だこ事業に経営資源を集中させる戦略を継続しております。

主力ブランドの「築地銀だこ」においては、継続的なキャンペーンや期間限定の新商品発売などが奏功し、既存店前年同月比は毎月100.0%以上を達成し、好調な推移でありました。銀だこ酒場業態においても積極的な出店に取り組みました。銀だこハイボール酒場、銀だこ大衆酒場、ギンダコ横丁スタイルと立地に合わせた出店により、当第2四半期連結会計期間だけで7店の出店を行い、また新たな酒場業態としておでん業態「おでん屋たけし」を4月25日に池袋西口にオープンいたしました。昨年10月にグループ入りしたお好み焼業態の「ごっつい」も、5月15日に蒲田西口店を開店いたしました。「銀だこハイボール酒場 蒲田西口店」の2階及び3階を改装し、グループ業態のジョイント出店となりました。なお、銀だこ酒場業態の成長スピードを上げること、競争力を高めることを目的に、4月1日付で新設分割による分社化を行い、株式会社ギンダコスピリッツを設立いたしました。

製販事業においては、前期から開始した大手コンビニエンスストアでの冷凍たこ焼の販売が順調に拡大いたしました。

海外事業においては、当第2四半期連結会計期間においてインドネシア2店、マレーシア2店の計4店舗を出店し、ASEANでの出店が加速しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は16,011百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は858百万円(前年同期比101.2%増)、経常利益は831百万円(前年同期比118.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は470百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失△94百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状況の分析

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して257百万円増加し16,718百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が382百万円、たな卸資産が485百万円、建物及び構築物が220百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が868百万円減少したこと等によるものであります。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して168百万円減少し12,616百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が1,110百万円増加した一方、長期借入金が480百万円、未払金が759百万円減少したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して426百万円増加し、4,101百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益470百万円の計上による利益剰余金の増加等によるものです。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高(以下「資金」という)は382百万円増加し、2,026百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は790百万円(前年同四半期は1,700百万円の増加)であります。この増加は主に税金等調整前四半期純利益778百万円、減価償却費478百万円、売上債権の減少860百万円があった一方で、たな卸資産の増加486百万円と未払金の減少512百万円があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は1,048百万円(前年同四半期は792百万円の減少)であります。この減少は主に有形固定資産の取得による支出985百万円があったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、増加した資金は636百万円(前年同四半期は1,144百万円の減少)であります。この増加は主に短期借入金の純増加額1,110百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出441百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月15日発表の通期連結業績予想と変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,643,490	2,026,447
受取手形及び売掛金	2,652,403	1,783,520
たな卸資産	1,984,312	2,470,029
その他	531,154	597,687
貸倒引当金	△16,043	△10,041
流動資産合計	6,795,317	6,867,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,549,934	4,770,852
その他(純額)	1,036,214	1,085,497
有形固定資産合計	5,586,148	5,856,349
無形固定資産		
のれん	315,665	299,477
その他	203,174	198,183
無形固定資産合計	518,839	497,660
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,303,464	2,349,591
その他	1,309,289	1,180,046
貸倒引当金	△52,245	△32,925
投資その他の資産合計	3,560,508	3,496,712
固定資産合計	9,665,496	9,850,722
資産合計	16,460,814	16,718,366
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,168,948	881,218
短期借入金	1,940,000	3,050,000
1年内返済予定の長期借入金	918,444	957,174
未払金	1,733,554	973,629
未払法人税等	138,230	257,373
賞与引当金	73,051	96,994
資産除去債務	12,913	2,542
その他	932,360	892,610
流動負債合計	6,917,502	7,111,543
固定負債		
長期借入金	4,632,438	4,152,336
資産除去債務	475,777	490,114
退職給付に係る負債	55,193	56,420
その他	704,850	806,385
固定負債合計	5,868,259	5,505,256
負債合計	12,785,761	12,616,799

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,683,069	1,687,619
資本剰余金	1,575,075	1,576,495
利益剰余金	108,211	578,508
株主資本合計	3,366,356	3,842,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,462	5,065
繰延ヘッジ損益	35,958	△36,605
為替換算調整勘定	8,546	4,410
退職給付に係る調整累計額	△4,026	△3,480
その他の包括利益累計額合計	47,940	△30,611
非支配株主持分	260,755	289,553
純資産合計	3,675,052	4,101,566
負債純資産合計	16,460,814	16,718,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	15,249,627	16,011,281
売上原価	6,090,772	6,230,547
売上総利益	9,158,854	9,780,733
販売費及び一般管理費	8,732,363	8,922,731
営業利益	426,490	858,002
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,277	1,250
その他	7,028	6,060
営業外収益合計	8,306	7,310
営業外費用		
支払利息	16,799	19,175
為替差損	810	11,297
支払手数料	23,980	2,139
持分法による投資損失	9,115	—
その他	3,166	1,250
営業外費用合計	53,873	33,863
経常利益	380,923	831,449
特別利益		
固定資産売却益	3,174	16
受取補償金	16,755	—
子会社株式売却益	—	41,580
特別利益合計	19,929	41,597
特別損失		
固定資産除却損	176,242	23,982
固定資産売却損	4,910	—
店舗整理損失	125,464	49,639
減損損失	93,302	21,039
特別損失合計	399,919	94,661
税金等調整前四半期純利益	934	778,386
法人税、住民税及び事業税	39,771	179,301
法人税等調整額	69,595	95,902
法人税等合計	109,367	275,204
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△108,432	503,182
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,189	32,884
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△94,243	470,297

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△108,432	503,182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	395	△2,397
為替換算調整勘定	△31,937	△11,352
退職給付に係る調整額	382	545
繰延ヘッジ損益	39,453	△72,563
その他の包括利益合計	8,293	△85,768
四半期包括利益	△100,139	417,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△70,008	391,745
非支配株主に係る四半期包括利益	△30,130	25,668

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	934	778,386
減価償却費	575,591	478,998
減損損失	93,302	21,039
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,731	△6,000
受取利息及び受取配当金	△1,277	△1,250
支払利息	16,799	19,175
売上債権の増減額(△は増加)	835,011	860,224
たな卸資産の増減額(△は増加)	483,657	△486,591
仕入債務の増減額(△は減少)	△209,646	△283,850
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,513	23,943
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,763	2,013
固定資産除売却損益(△は益)	177,977	23,965
子会社株式売却損益(△は益)	—	△41,580
未払金の増減額(△は減少)	△373,068	△512,927
未払費用の増減額(△は減少)	△43,297	△13,163
未払消費税等の増減額(△は減少)	93,468	△27,352
その他の資産・負債の増減額	7,115	64,655
小計	1,673,115	899,684
利息及び配当金の受取額	1,277	1,250
利息の支払額	△16,799	△19,175
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	42,674	△90,954
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,700,268	790,805
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△771,862	△985,554
有形固定資産の売却による収入	97,987	285
無形固定資産の取得による支出	—	△9,866
資産除去債務の履行による支出	△43,222	△19,356
差入保証金の差入による支出	△146,894	△160,686
差入保証金の回収による収入	124,784	111,752
子会社株式の売却による収入	—	54,328
投資有価証券の取得による支出	—	△16,821
貸付金の回収による収入	—	17,411
その他	△52,904	△39,694
投資活動によるキャッシュ・フロー	△792,112	△1,048,202
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,821,305	1,110,000
長期借入れによる収入	4,890,000	—
長期借入金の返済による支出	△3,076,921	△441,372
長期末払金の返済による支出	△43,188	△40,576
リース債務の返済による支出	△2,508	△590
株式の発行による収入	1,400	9,100
配当金の支払額	△92,151	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,144,674	636,560
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,350	3,793
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△241,869	382,957
現金及び現金同等物の期首残高	1,755,725	1,643,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,513,856	2,026,447

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。